

第69号(令和7年度 第1号)

令和7年5月発行

【発行者】

特定非営利活動法人わくわくネットいわき

〒970-8028

福島県いわき市平上神谷字神谷分 22-1

TEL 0246-57-0255

FAX 0246-57-0256

わくわく通信

令和7年度のスタートにあたり

理事長 新妻 寿雄

春になると、高校野球が始まりますが、私はゴールデンウィークの休み中に母校の応援に行ってきました。私の母校は相双地域にあり震災からの原発関連避難のため人口減少となり、過去8年くらいは部員数が7~8名くらいでチームが作れない状況となっていました。しかし、今年は部員数が増え17名にもなり1チーム作れていました。少しずつ前へ進んでいることを実感し、新しい春に元気づけられ、私も元気なうちは母校を応援しながら仕事に邁進していこうと思っています。母校は6年ぶりの県大会出場です、おめでとうございます。

さて、話を法人のご報告に変えさせていただきます。

わくわくネットいわきでは、新年度スタートの恒例の法人全体会議を、4月20日(日)に全職員参加の下で実施しました。

この中で行った今年の研修は、外部からの苦情等対応力の強化と対応手順について、JIC南東北支店の佐々木貴志課長様をお招きし、講義及びグループワークを行いました。福祉サービスを担う職員として、利用者様や関係各所様からいただくご意見・苦情をどう受け止め、対応していくのかはサービスの質の担保と向上に大切なことです。今回の研修で全職員が新たな気持ちで学ぶことができました。今後もこの研修事業は継続してまいります。

また、令和7年度は、基本的に大きな変革はありません。この中で若い職員も成長してきていますが、さらに法人のミッションを具現化していくために「人材・活動拠点・設備・資金・情報」を大事にして進んでいきたいと考えております。利用者様方が利用したいと思っていただけるサービスの展開とともに、職員が働きやすい職場作りを「どろくさく、ゆっくり、ゆったり」と考えながら進んでいきます。

どうぞ皆様、今年度も変わらぬご愛顧をいただきますようよろしくお願いいたします。

事業所

セカンドハウスわくわく（放課後等デイサービス）

今年度は職員の異動もなく、引き続き、前年度と同じ体制で支援を行っていきます。職員一同、前年度以上に結束を固め、チーム一丸となって、セカンドハウスわくわくが安心して過ごせる場所となるような環境づくり、雰囲気づくりに努め、お子様や保護者様に寄り添った支援を心がけていきたいと思っています。

今年度もどうぞよろしくお願いいたします。



（上段）

原 美穂

仁平 博紀

鈴木 優子

（下段）

新田 涼子

大内 亜希

八島 きよ美

セカンドハウスわくわく（居宅介護・移動支援・行動援護）

チャレンジドから人事異動で異動してきました木村と、昨年度から引き続き責任者の新妻の2名体制です。今年度、1年間どうぞよろしくお願いいたします。

わくわくでは、通称「ヘルプ」と言われ、居宅介護・移動支援・行動援護というサービスの中で、外出に向けた支援や外出先での買い物支援、余暇活動支援、通院等での支援などのサービスを提供させていただいております。現状の提供させていただいているサービス内容を継続できるよう、職員、ヘルパー一同努めてまいりますので、今後とも、ご理解ご協力の程よろしくお願いいたします。

最後に、今年度も利用者様が主体となった活動をサポートしながら、保護者様や各関係機関と連携し、明るく楽しい「ヘルプ」らしさを大切にしていきたいと思います。



木村 唯

新妻 弘治朗

紹介

放課後等デイサービス セカンドハウスほっぷ

春の訪れとともに、新しい年度が始まりました。昨年度は、子供たちの成長を間近で感じながら、たくさん笑顔に出会うことができました。今年度も、子どもたちが安心して楽しく過ごせる環境を整え、一人ひとりの可能性を広げる支援をしていきたいと思っております。

新しいお友達も加わり、さらににぎやかで楽しい時間が増えることを楽しみにしています。スタッフ一同、子どもたちの健やかな成長を支えながら、保護者の皆様とも連携を深めていきたいと考えております。本年度もどうぞよろしくお願いいたします。



(左から)

竹田 早紀

田中 敬子

江原 美由紀

鶴沼 紀夫

児童発達支援センターわくわくキッズ

令和7年度、わくわくキッズでは、46名の新しいお子さんたちを迎え、総勢86名のお子さんたちが新年度をスタートしています。お子さんたちが楽しく通い、何に困っているのかを見極め、「わかった!」「できた!」を、遊びを通して積み重ねていけるようにしたいと思います。職員数も多くなりましたので、職員の顔と名前を憶えて頂けるよう皆さまとも関わっていききたいと思います。今年度もよろしくお願いします。

わくわくキッズの先生たち 2025



ゆいまーる・ふくしま

いよいよ新年度がはじまりました。4月から新しく利用される 17 名のお子さんの療育がはじまり、とても元気に来所されています。昨年度から引き続きご利用のお子さんは、進級しておにいさん、おねえさんになり頼もしい姿をみせてくれています。また、新しい職員も迎え、チームの体制づくりと、お子さん一人ひとりの特性を職員が理解し、より良い療育が提供できるように、保護者の皆さまと共に成長を見守っていききたいと思っております。

どうぞ今年度もよろしくお願い致します。



渡邊 しのぶ



小松 美那



ゆいまーる・
ふくしま



新妻 留美



片寄 弘美



遠藤 由佳



木村 志麻



高橋 靖子



藁谷 裕吉



大和 正行



チャレンジド

いつも大変お世話になっております。生活介護事業所チャレンジドです。皆様には日頃より空き缶、ペットボトル、段ボールの収集のご協力、本当にありがとうございます。チャレンジドのご利用者様が社会貢献に繋がる作業に取り組むことができ、地域社会との関わりをもち続けることができていることは、皆様のご協力あってのことであり、深く感謝を申し上げます。

今年度は、新卒の職員が1名、異動者が1名入りました。新しい職員と共に日々学び、利用者様と一緒に成長し、「わかる」から「できる」支援を心掛けていく所存でございます。まだまだ未熟でございますので、今後とも皆様のご助言、ご指導のほど、よろしくお願い申し上げます

(上段)

新妻 寿雄

原友広

庄司結衣

古屋愛莉

(中段)

小野久美子

渡邊圭子

吉田安子

(下段)

齋藤敦史

中野守雄

根本美智子



石上卓也

岡ノ谷紗彩

田中紀美

丹羽祐美

緑川詞音

和一夢わくわく

和一夢わくわくは、新年度も同じ職員体制になります。
業務が滞ることのないよう、今年度も早め早めの日程調整や書類作成に努めます。
また、課題の解決に向けては、ご本人・ご家族と関わりのある関係機関の皆様と連携を図りながら取り組ませていただきたく思っております。
今年度もよろしくお願いいたします。

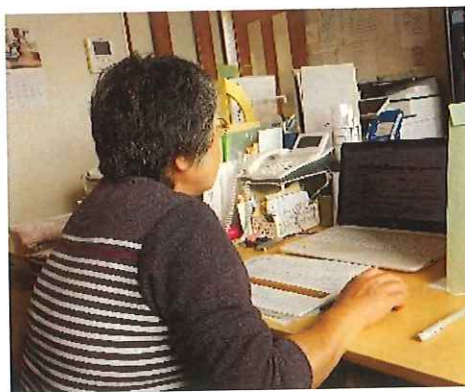


岡部太郎

セカンドハウスわくわく 事務

法人本部で事務全般を担当しています。ご利用者の皆様へのサービスに対する対価を国やいわき市に請求したり、ご利用者様への請求書を作成したり、法人内の業務がスムーズに行えるよう気配り・目配りしながら日々業務を行っています。

間違いが発生しないよう努力は欠かしませんが、ご不明な点等がありましたならお気軽にお問い合わせください。



渡邊 タイ子



新入職員紹介



みどりかわ しおん
緑川 詞音

4月から「チャレンジド」と「キッズ」にて働かせていただくことになった緑川詞音と申します。大学では高齢者分野を研究してきたため、分からないことが多く、皆様にご迷惑をおかけすることがあるかと思いますが、一生懸命勤めさせていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。



えんどう ゆか
遠藤 由佳

4月からゆいまーる・ふくしまに配属になりました遠藤由佳です。利用児のみなさまとご家族様に安心していただけるような支援に努めてまいります。よろしくお願いいたします。

お知らせ

5/17 (土) キッズ保護者学習会
5/23 (金) キッズ・ゆいまーる就学説明会
5/24 (土) ゆいまーる 保護者学習会
5/28 (水) チャレンジド 外出活動
5/31 (土) 理事会

7/ 3 (木) キッズ わくわく広場
7/ 4 (金) チャレンジド セタ会
7/ 5 (土) セカンドハウスわくわく・ほっふ
保護者学習会
7/19 (土) キッズ、チャレンジド 保護者学習会
7/26 (土) ゆいまーる 保護者学習会

8/ 7 (木) キッズ わくわく広場
8/13 (水) ~8/15 (金) 盆休み
8/28 (土) ゆいまーる ペアプロ①

9/ 4 (木) キッズ わくわく広場
9/11 (木) ゆいまーる ペアプロ②
9/20 (土) キッズ保護者学習会
9/24 (水) チャレンジド 外出活動
9/25 (木) ゆいまーる ペアプロ③
9/27 (土) ゆいまーる 保護者学習会

※予定は変更になる場合がございます。ご了承ください。

セカンドハウスわくわく 我が家の逸品



土曜日、こんな活動をしています



セカンドハウスわくわくは、毎月第1・2・3土曜日も開所しており、9時から15時まで利用者様が過ごしています。利用者様が「今日も楽しかった！」と笑顔でお帰りいただけるように、マンネリにならない、新しい活動の提供を心がけています。

今回は、ビンゴゲームの紹介です。

【実施内容】

- ・ビンゴゲームのルール説明
- ・ビンゴカードの作成(25個の空欄マスに、1～40の中で好きな数字を書いてもらう)
- ・ビンゴゲームの実施 ・景品(折紙で作ったメダル)のプレゼント

【実施結果】

- ・初めての活動ということで利用者様の興味関心や意欲が強く、活動に集中して参加していました。
- ・利用者様からビンゴマシーンを回したいという発信があったため、ジャンケンをして順番を決めました。全員が順番を守って活動することができていました。
- ・大きな数字が難しい時は、カレンダーの数字を見ながら書くことができていました。
- ・「あとひとつでビンゴ!」「何番?」など、利用者様同士で会話がはずみ盛り上がっていました。
- ・先にビンゴされてしまい、悔しくて泣いてしまう場面もあったが、「そういうこともあるよね」と多くの利用者様が勝ち負けではなくゲーム自体を楽しんでいる様子でした。景品も喜んでくれていました。

【まとめ】

天気が不安定な時期などは、どうしても室内活動がマンネリ化しがちです。利用者様の興味関心や成長に合わせ、楽しんでもらえる小集団活動を提供したいと思い、今回ビンゴゲームを行ってみました。利用者様の声に耳を傾けながら、今後もわくわくするような活動を実施していきたいです。

～活動中の様子～



その他・・・

季節の工作やおやつ作りもおこなっています♪



ダルマづくり



チョコマフィンづくり

※記事や写真の掲載に関しましてはご本人様・保護者様の承諾を得ております。

おねがい

- ・受給者証が新しくなりましたら、できるだけ早く事業所へご提示ください。
 - ・いつも空き缶等のご寄付を本当にありがとうございます。
- 今後ともアルミ缶、ペットボトル、古いシーツ、タオル等のご寄付をご協力お願いいたします。(缶類はつぶさずに袋に入れて各事業所へお届けください)
- ・事業所をご利用される場合は、持ち物にお名前をご記入くださるようお願いいたします。

編集後記

わくわくに入社し、3年目になりました。別れもあれば出会いもあり、毎年この時期はわくわくドキドキしています。充実した毎日があっという間に過ぎ、こどもたちと田んぼ道を散歩していると、初夏の気配を感じる今日この頃です。

今年度もどうぞよろしくお願いいたします。



知的障がい児者・自閉症児者の
生サポは 家族の安心を支えます

発達障がい児者の方もご加入いただけるようになりました。

●日常生活に関する相談支援
●就労に関する相談支援
●権利擁護に関する相談支援

の3事業を実施しています。

当会にご入会いただくと、
知的障がい児者、自閉症児者のための
病気やケガの総合補償制度をご利用いただけます。

AIG損保の普通傷害保険
生活サポート総合補償制度

特定障害者福祉団体傷害保険特約、弁護士費用等補償特約、職業従事者事故対応費用補償特約、地震・噴火・津波危険補償特約セット

保険のお問合せはこちら

■担当代理店・扱者
株式会社 ジェイアイシー 南東北支店
〒980-0804 仙台市青葉区大町2-3-11
レイトンビル7F
TEL: 0120-294-747(フリーダイヤル) FAX: 022-264-0081
受付時間: 午前9時～午後5時
(土・日・祝日・年末年始を除く)

■引受保険会社
AIG損害保険株式会社
<https://www.aig.co.jp/sonpo>
仙台支店
〒980-0811 仙台市青葉区一番町1-8-3 富士火災仙台ビル3階
TEL: 022-726-7551
受付時間: 午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)

主な補償内容

病気やケガで入院したとき 入院給付金	病気で死亡したとき 疾病葬儀費用保険金 ※プランによって補償します	虐待・逮捕・勾留に対応するとき 弁護士費用等補償 ※プランによって補償します
ケガをしたとき 死亡・後遺障害・入院・通院・手術・各保険金 (地震・噴火・津波によるケガも対象)	賠償責任を負ったとき 個人賠償責任補償	就労中に他人にケガをさせたり 物を壊してしまったとき 職業従事者事故対応費用補償 ※プランによって補償します

※上記は概要ですので詳細は下記までお問い合わせください。

ご入会のお問合せはこちら

福島県知的障害児者生活サポート協会
〒960-8141 福島市渡利字七社宮111
福島県総合社会福祉センター
福島県手をつなぐ親の会連合会内
TEL: 024-573-5980 FAX: 024-522-7228

2024年1月現在の内容です。(D-007027 2025-03)

※記事や写真の掲載に関しましてはご本人様・保護者様の承諾を得ております。